

1996 年度土地制度史学会秋季学術大会（於 北海道大学）

第1日 10月12日（土）

1. 自由論題報告

第1会場 講義室1 9:30~11:30

1. アジアにおけるME=情報革命の展開と生産集積 大月短期大学 藤田 実

2. 歴史的場の理論構成

—山田盛太郎氏の、所謂“媒介環”、“型”論からいかに学ぶべきか— 中塚 肇

第2会場 講義室2 9:30~11:30

1. マレーシアにおける農村開発の展開と農民

—FELDA（連邦土地開発庁）の事業を中心に— 京都大学大学院 岩佐 和幸

2. 米国農業産業と環境規制

北海道大学 久野 秀二

第3会場 講義室6 9:30~17:00

1. ストルィピン改革直前の権力と農民

吉備国際大学 日南田静真

2. 1960年代イギリスにおける経済政策協議機関の設立過程—「国民経済発展協議会」

(NEDC)の設立と経済「計画化」— 横浜国立大学大学院 後藤 靖智

3. イングランドに見る「所領執事」の役割とその専門職能化—研究史的考察—

高崎経済大学（非常勤） 高橋 裕一

4. 18世紀北東ボヘミア手工業村落における支配と農民経済

—中欧「グーツヘルシャフト」論の再構成に向けて— 九州大学大学院 碓井 仁

5. 戦間期イタリアにおける金融改革—産業金融回路の再編とIMI - IRI体制の成立—

名古屋大学大学院 伊藤カンナ

6. ドイツ連邦銀行制度の成立過程（1945 - 1957）

—中央銀行の独立性と連邦的性格をめぐって— 名古屋大学大学院 石坂 綾子

第4会場 講義室7 9:30~17:00

1. 幕末維新期の「外圧」と泉南綿織物業の再編 東京大学大学院 久米 高史
2. 明治前期における東京の救恤状況 日本学術振興会 大杉 由香
3. 富山配置売薬業における生産構造の変容—大正期を中心として—
東京大学大学院 中西 智子
4. 漢治・公司与南京国民政府 釧路公立大学 萩原 充
5. 戦時期日本企業の朝鮮人管理の実態と特質 城西国際大学 市原 博
6. 有機合成・石油化学工業の歴史的地位 日本大学 木村 隆俊

2. 北海道農業シンポジウム 講義室1 13:00~17:00

1990年代の北海道農業の構造変動

報告

1. 北海道農業の地帯構成と構造変動の地域性 北海道大学 坂下 明彦
2. 石狩川下流域に展開した大規模稲作経営の到達点
北海道立中央農業試験場 西村 直樹
3. 畑作地帯の農業経営の構造変動 北海道大学 志賀 永一
4. 酪農経営における土地利用と飼養管理の跛行的展開
農水省北海道農業試験場 鶴川 洋樹

司会 つくば国際大学 牛山 敬二

3. 総会 講義室1 17:10~18:00

4. 懇親会 クラーク会館大集会室 18:00～

第2日 10月13日(日)

共通論題報告 講義室8 9:30～17:00

WTO体制と日本農業－農業・農政の世界的再編との関連で－

報告

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1. WTO体制と世界農産物市場の再編 | 早稲田大学 堀口 健治 |
| 2. 合衆国農業の構造再編と多国籍アグリビジネスの現段階 | 京都大学 中野 一新 |
| 3. EU共通農業政策改革とWTO－イギリスを中心として－ | 東京経済大学 福士 正博 |
| 4. 「総自由化体制」下の日本農業－農業構造再編の方向－ | 武蔵大学 後藤 光蔵 |

討論

司会

横浜国立大学 田代 洋一
金沢大学 村田 武